



# 小栗キャップの News Letter

税理士法人オグリ 代表社員・税理士 小栗 悟

岐阜本部 〒500-8847 岐阜県岐阜市金宝町1-3 岐阜第一生命ビル 4F

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

名古屋本部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内一丁目16-15 名古屋フコク生命ビル 6F

TEL : 052-222-1600 FAX : 052-222-1611

Email : [info@otc-oguri.com](mailto:info@otc-oguri.com) <http://www.otc-oguri.com>

2017年12月11日(月)

## “カスケードダウン”

“カスケードダウン”とは、目標管理制度で目標を設定する際、経営戦略に基づいて設定された年度経営目標から、部・課・担当者へと目標を細分化することを指し、「cascade(カスケード:瀧のように落ちる)」の意味から、目標を上から下へ「段階的に順次細分化する」ことを意味します。

非管理者の立場で、「目標達成度で評価されるなら、目標達成基準を低く設定すれば達成し易くなる」という「目標矮小化現象」が起きたことが、多くの企業で一時間題となり、その防止策として、目標を自己の裁量で設定するのではなく、上位目標の細分化により設定する方法がとられています。

### “カスケードダウン”の課題解決策

“カスケードダウン”を実施するに伴い、一般に次の課題が生じており、それらの解決策について述べます。

- ①適切な“カスケードダウン”がなされたことの確認方法。
- ②“カスケードダウン”を行うことが、“押しつけ目標”となりやすい問題の解決法。
- ③経営目標の達成基準が「業務の質の改善・改善(例えば、「企画提案レベルの向上」)であった場合、“カスケードダウン”をどのように行ったらよいか。

### 【課題と解決策】

| 課題                           | 解決策  |
|------------------------------|--|
| ①上位目標から“カスケードダウン”された適正な目標の確認 | ・適切な目標設定を行う<br>チェックリスト「SMART」を活用し、部・課の目標設定ミーティングにおいて、仲間同士が、相互にチェック、確認し合う。          |
| ②“カスケードダウン”に伴う“押しつけ目標”の排除    | ・目標設定ミーティングで、主体的・挑戦的な目標設定を誘導<br>・「チャレンジ度基準」の設定、適用                                  |
| ③「質的改善・改革目標」の“カスケードダウン”方法    | 所管部署(部・課)の業務に即して目標を設定<br>「上位の経営目標・組織目標」を受けて、「所管業務の問題点・課題を発見し、改善・改革する目標」とする(重要度点数化) |

質的向上目標の“カスケードダウン”を実施することは、質的目標の定量化・計数化を工夫することに繋がります。



「質」の“カスケードダウン”は担当業務に即して!